



報道機関 各位

プレスリリース

平成22年3月17日  
株式会社フルッタフルッタ

株式会社 フルッタフルッタ

環境省の「エコ・アクション・ポイント」モデル事業者に正式採択。  
アグロフォレストリー製品のポイント化に取り組みます。

この度株式会社フルッタフルッタ（所在地：東京都千代田区 代表取締役：長澤 誠）が株式会社ジェーシービー（所在地：東京都港区 代表取締役兼執行役員社長：高倉 民夫）と共同提案した「日用品・食品でのエコ・アクション・ポイント（以下：EAP）サブプラットフォーム事業」が、環境省の「エコポイント等 CO2 削減のための環境行動促進モデル事業」（以下：モデル事業）の平成22年度モデル事業者として採択されましたのでお知らせ致します。

当社は、アグロフォレストリーで生産された「原料」を使用した製品および一般エコ商品に EAP を付与し、市場に流通させることで、アグロフォレストリーの拡大とエコ市場の活性化を図り、経済の発展を維持しながら環境と共存する持続的社会的実現を目指して参ります。

**事業概要** （別紙1参照）

食品分野においてエコを謳える商品が少ない中、EAP 事業拡大には消費者に最も身近な食品・日用品は欠かすことができません。ですがこれまでエコ原料を使った商品への EAP 付与の概念がなかったため、大量生産型商品への EAP の普及が進んでいないのが現状でした。

そこで、多様性を基本とする「森をつくる農業」アグロフォレストリーが同じ農地内で作物と樹木を一緒に育てることから、温室効果ガス（以下：GHG）削減に寄与することに着目しました。この度、EAP の対象となるアグロフォレストリー産の農林産物を原料として使った場合に、商品への EAP 付与が容易にできるサブプラットフォーム構想が採択されました。その結果、市場に流通する EAP 商品が飛躍的に増え、認知度の向上と市場の拡大が可能となります。将来的にはアグロフォレストリー以外のエコ原料も対象として参ります。そして初年度で10万人の会員獲得を見込んでおり、一般消費者部門での GHG 削減に貢献して参ります。

また原料を使用する企業においては、本来の販売活動を通じた CSR が可能となり企業価値の向上にもつながります。

サブプラットフォームとは、全国型事業者である株式会社ジェーシービーのメインプラットフォーム（他事業者との連携や、端末を利用して EAP を付与するシステム）と連携するシステムで、アグロフォレストリー原料の GHG 削減量を含む情報を登録し、各企業へ商品に添付する個別番号（アクションナンバー（以下：AN））と出荷量に応じた GHG 削減量の情報を提供します。また消費者への利便性として欠かせないのが、商品個体への EAP 付与技術の確立です。当社は、特殊なシールを作成して全商品に AN を付与することで実現を図ります。

また、EAP 付商品を購入した消費者は、株式会社ジェーシービーがインターネット上で運営する EAP 会員ページにログイン（もしくは会員登録）した後、AN を入力することで EAP を獲得することができます。

尚今後のスケジュールは、4月より今秋のシステム開通を目処とし構築を進めて参ります。

## **エコ・アクション・ポイントとは**

「エコ・アクション・ポイント」は、2020年までに温室効果ガスを90年比で25%削減を達成するために環境省が平成20年度より開始したモデル事業で、株式会社ジェシービーがメイン事業者として取り組んでいます。

グリーン家電エコポイント事業が耐久材を対象とすることに対して「一般消費材」を対象とし、より広範囲なエコ商品、サービスの購入・利用または省エネ行動等に対しポイントを付与するというもの。消費者は獲得ポイントを商品券やエコ商品と交換することができます。

会員数は15万人を超え、ポイントを提供する事業者も、銀行、保険、家電量販店、電力、鉄道、旅行、ホテル、リユース、出版、放送、外食、イベント、地方自治体など、累計44企業・団体にのぼり、順次拡大しています。

## **アグロフォレストリーとは**

アグロフォレストリーは「森をつくる農業」と呼ばれ、ブラジルのアマゾンでは荒廃した土地に様々なフルーツや樹木を植え、自然の森に近い状態で栽培することで森林を再生しています。

高いGHG吸収力による気候変動や生物多様性のみならず、農村地域の開発や貧困削減、砂漠化や食料危機といった地球規模の課題への対策としても、国際的に大きな注目を集めています。

## **株式会社フルッタフルッタの提唱するアグロフォレストリーマーケティング**

当社は、ブラジルのアマゾンに位置するパラ州、トメアス郡に設立された、日本移民によるアマゾン最大の農業協同組合、CAMTAの独占輸入販売権を有し、主にスーパーフルーツと呼ばれる「アサイー」や「カカオ」などのアグロフォレストリーの果実原料を輸入し、加工原料および自社製品の販売を展開しています。

アグロフォレストリーの特徴である「多様性」を基本とした独自のマーケティング戦略を通して、市場側から環境と共存する持続的社会的の実現を目指しています。

当社のテーマは経済活動と環境再生の直結であり、「一杯のジュースから森林再生へ」という未来型エコビジネスモデルを実践しています。

企業にとっては販売活動が直接的に炭素固定につながるため、積極的なCSR活動となり、消費者にとっては参加意識の向上が期待できます。

国内市場ではアグロフォレストリー原料に期待が高まる中、弊社では多種原料を各業界の主要企業で分担する「アグロフォレストリー企業アライアンス構想」を立ち上げ、第三者機関による「認証制度」や「共通の販促」、「エコアクションポイント」などで新市場育成に取り組んで参ります。

アグロフォレストリーの持続的発展は商業化が鍵と捉え、日本発のエコビジネスモデルとして、国内だけでなく、世界的な発展も目指して参ります。

==== お問い合わせ先 =====

株式会社フルッタフルッタ 広報担当 松田

TEL: 03 - 3294 - 1411 FAX: 03 - 3294 - 1444

〒101 - 0052 東京都千代田区神田小川町3 - 6 - 10M.O.ビル1F